

仕 様 書

本仕様書は、宮城県（以下「発注者」という。）が発注するオンライン講習用動画製作業務（以下「委託業務」という。）を受託する者（以下「受注者」という。）の業務について必要な事項を定めることを目的とする。

記

1 委託業務の内容

(1) 委託業務の名称

オンライン講習用動画製作業務

(2) 委託業務の趣旨

本業務は、安全運転を実践させ交通事故の防止を図ることを目的として、運転免許更新者がオンライン講習で視聴する動画を製作するものであり、法令や交通ルールを中心とした全国共通動画に引き続いて、宮城県内の交通事故発生状況、気象条件を含む道路状況、その他宮城県の交通安全に関する事項等、宮城県内の交通環境に特化した地方版動画を製作するもの。

2 委託期間、納品期日等

契約締結日の翌日から令和7年2月17日(月)まで

ただし、納品は令和7年1月17日(金)までとし、令和6年末現在の統計データの反映が間に合わない場合は、仮納品の後に契約期間内で完成品を納品すること。

3 動画の制作

(1) 動画の内容

広義としては「宮城県内の交通安全に資する内容を限られた時間内で分かりやすく解説するもの」とし、

具体的には

- 宮城県の交通事故発生状況（件数、特徴、多発場所等）
- 気象条件など寒冷地に特化した運転に関する注意喚起
- 宮城県の交通安全に関する運動等（飲酒運転根絶の日等）

等を、数字、グラフ、イラスト等の使用に加えて、実際の道路、交差点等の撮影映像を用いて製作する。

また、作成する動画が全国共通動画に引き続いて視聴するものであること、及び令和7年3月から開始予定のオンライン講習で使用する第一弾の動画であることを踏まえ、

- 全国共通動画と比較して、脚本を含む内容、撮影映像、画質、登場人物、ナレーション等、総合的に同等以上のものであること。

- 一見して宮城県内と分かる場所で撮影するなど、宮城県独自の内容であることを映像を通じて認識するような工夫をすること
- その他、受講者の関心を高め今後のオンライン受講の促進に資する内容であること
- 運転免許更新の事前講習であり、教本等の資料が無い状況下で視聴する動画であること

等を考慮して作成すること。

なお、詳細は別添 1「オンライン講習用動画構成案」を参照すること。

(2) ナレーション及び字幕

日本語によるナレーション及びルビ入り字幕を全ての場面に挿入すること。

(3) 翻訳及び言語数

字幕、図表及び道路標識は外国語に翻訳するものとし、下記アに示す 4 言語は必ず翻訳し、イに示す 8 言語は可能な限り翻訳する言語とする。

なお、イに示す 8 言語を翻訳する場合は、番号上位から優先して行い、採用した言語の種類それぞれについて動画を製作すること。

なお、翻訳業務を適正に行うため、必要な資格、能力を有している者を選定するものとし、翻訳した内容が適正であることを証明する書類を提出すること。

ア 必ず翻訳する言語

日本語、英語、韓国語、中国語(北京語)の 4 言語

イ 可能な限り翻訳する言語 (番号上位から優先して採用すること)

- ①ベトナム語 ②タガログ語 ③ネパール語 ④ウルドゥー語
- ⑤シンハラ語 ⑥ポルトガル語 ⑦タイ語 ⑧インドネシア語

※注 ポルトガル語は南米圏で使用されている表現とする。

(4) 使用する統計データ等

宮城県警察本部交通部で把握し県警ホームページで公表しているデータ等を参考として作成すること。

(5) 留意点

- 登場人物は、業務の趣旨に照らしてふさわしい者を選定すること。
- 写真、映像、データ等を使用する際は、著作権等を有する団体、個人に対し書面による了承を得たうえで使用すること。
- 撮影場所は、原則として宮城県内とし、道路、交差点にて撮影する場合は、標識、横断歩道、中央線等が明確に表示されている場所を選定すること。
- 撮影にあたっては、交通法令等の各種法令を遵守し、安全が確保されていることを確認して行うこと。
- 使用する文字、イラスト、字幕、音声、ナレーション等は可能な限り明瞭化

し、専門用語の使用を避け、万人が理解しやすいようにすること。

- 合成映像、ドライブレコーダー映像、CG、イラスト等を用いる場合は、法令違反との誤解を生じさせないよう配慮すること。
- 道路使用許可等、撮影に必要な届出、費用負担は全て受注者で行うこと。
- 製作過程において、定期的に履行状況を報告して指示を受けるものとし、その他、必要に応じて随時協議を行うこと。

(6) 動画の時間

10分間（9分30秒以上10分0秒以内の動画を作成）

(7) 動画形式等

別添2「データ形式」の(1)を参照すること。

(8) 使用用途、使用期間

製作した動画は、オンライン講習用として使用するほか、運転免許センターで行う講習でも使用するものとし、使用期間は令和7年3月から令和8年2月までの約1年間を想定している。

(9) 成果物

動画は、インターネット上での事前講習に加えて、運転免許センターで行う講習でも利用することから、次の形式で納品すること。

- DVD 6式（動画用 言語ごとにDVDとし言語数分を1式とする）
 - USBフラッシュメモリ 3本（動画用 全言語の動画を1本に保存したもの）
 - USBフラッシュメモリ 2本（下記4の確認問題提出用）
- ※タイトルを付したケースを付属すること。

(10) メニュー画面の挿入

DVDで納品する映像には、メニュー画面を挿入しチャプターごとに頭出し再生できるようにすること。

(11) 著作権等

動画の著作権の取扱いは次に定めるところによる。

ア 著作権法（昭和45年法律第48号）第21条から第28条までに規定する全ての権利は、動画完成時に受注者から発注者に譲渡するものとする。

イ 受注者は、あらかじめ発注者から書面による同意を得た場合を除き、著作権法第18条から第20条に規定する権利を行使しないものとする。

4 問題の作成

映像の内容に基づく正誤形式の確認問題及び解説を3問程度作成し、採用した全ての言語にそれぞれ翻訳し、エクセルデータ（CSV形式）で映像データとは別にUSBフラッシュメモリにより提出すること。（別添2「データ形式」の(2)を参照）

なお、確認問題及び解説については、事前に発注者に説明、確認すること。

5 報告等

- (1) 受注者は、本業務を開始するに当たり、委託業務着手報告書（別記様式第1号）により、交通部運転免許課長（以下「運転免許課長」という。）を通じて発注者に報告すること。
- (2) 本業務の業務責任者を置き、業務責任者及び業務に従事する者を、書面により運転免許課長を通じて発注者に報告すること。
なお、業務責任者に変更が生じた場合も同様とする。
- (3) 受注者は、実施計画の決定、動画の完成等、業務の遂行状況に応じて担当者に報告するものとし、必要な指示を受けること。
- (4) 受注者は、全ての業務が完了したときは、委託業務完了報告書（別記様式第2号）により、運転免許課長を通じて発注者に報告すること。

6 遵守事項

- (1) 本業務の遂行に当たっては、個人情報保護に係る法令等を遵守し、業務上知り得た個人情報、秘密を漏えい、滅失及びき損することのないよう万全の注意を払うものとする。
- (2) 受注者は、本業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。また、本業務が終了し、又はこの契約を解除された後においても同様とする。
- (3) 受注者は、本業務の遂行に支障が生じる事態が発生した場合は、必要な措置を講じるとともに、直ちに運転免許課長を通じて発注者に報告すること。

7 知的財産等

- (1) 受注者は、本仕様書に基づき作成された成果物に関し、著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む全ての著作権を宮城県警察本部に譲渡し、宮城県警察本部は独占的に使用するものとする。
- (2) 成果物に係る著作者人格権は行使しないこと。
- (3) 映像に係る全ての肖像権について、使用期限を定めないこと。
- (4) 成果物に第三者が権利を有する著作物を使用する場合は、受注者は著作権等に注意し、当該著作物の使用に関する全ての手続き（費用負担を含む）を書面により行うものとする。この場合、受注者は当該著作物の使用許諾条件等について、事前に宮城県警察本部の了承を得るものとする。
- (5) 本仕様書に基づく作業に関し、第三者との間で著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合は、その原因が専ら宮城県警察本部の責に帰する場合を除き、受注者は自らの責任と負担において一切の処理を行うものとし、契約期間後においても同様の取扱いとする。

8 その他

- (1) 受注者は発注者に対し、本業務実施に当たり必要と認められる情報を、運転免許課長を通じて適時提供するものとする。
- (2) 委託業務を適正かつ円滑にするため、相互に連携を図るものとし、本仕様書に定めのない事項に関しては、発注者と受注者の間で協議の上、定めるものとする。

別添1 オンライン講習用動画構成案

項 目	内 容（ イ メ ー ジ ）	時間 目安	備 考
プロローグ	(全国版動画に引き続いて) この場面から、宮城県の交通安全に関する解説となることを周知する。	数秒	
県内の交通事故発生状況	・数字、グラフ等を用いて解説 ・死者数における全国との比較 ・事故発生件数の推移 ・道路形状別の発生状況 ・交通事故の特徴	1分	
交通事故多発地点	交通事故が多発する交差点を示すとともに、そのうち1か所以上を選択して、撮影映像により危険箇所、注意点を解説する。 ①仙台バイパス六丁の目交差点 ②根岸交差点 ③仙台バイパス鹿又交差点 ※上記のうち1か所以上を選択して撮影すること。	3分	道路白線や標識の状態等を考慮すること。
高速道路の注意点	県内の高速道路を走行する際の注意点を、撮影映像により解説する。 ①東北道下り菅生PA～仙台宮城IC間の下り坂のカーブ連続 ②東北道上下鶴巣PA～長者原SA間の地吹雪 ③三陸道桃生津山IC～登米IC間の一車線道路 ※上記3か所の撮影映像使用すること。	4分	
冬道運転のアドバイス	撮影映像又は資料映像により、冬道を運転する際の注意点を解説する。 ・冬道での事故の特徴 ・冬道運転の心構え、備え ・運転技術	1分	
交通安全運動等	宮城県独自の交通安全運動等を紹介する。 ・夕暮れ時の交通事故防止運動「ラ・ラ・ラ運動」 ・サイン・サンクス運動 ・飲酒運転根絶運動 等	30秒	
エピローグ	引き続きの安全運転を心がける呼びかけをしつつ、 ・運転免許センターでの更新手続きを忘れないよう注意喚起して終了する。	数秒	

◆上記の時間は目安であり、全体として制限時間内(9分30秒～10分)であれば差し支えない。

別添２ データ形式

(1) 動画形式等

項目		内容
動画形式（コンテナ）		MPEG-4 Part14（拡張子：mp4）
映像	コーデック（圧縮技術）	H.264/MPEG-4 AVC
	アスペクト比	16:09
	解像度	HD（1280×720）
	フレームレート	30fps
	ビットレート	2Mbps（※目安）
音声	コーデック（圧縮技術）	AAC（Advanced Audio Coding）
	チャンネル	2チャンネル（ステレオ）
	サンプリングレート	44100Hz
	ビット深度	16bit
	ビットレート	128kbps
	音量レベル	-5dB～-15dB

(2) 確認問題の保存形式

CSVファイルの作成要領

- ① Excelで上記のとおり、設問、解答（〇は正解、1は不正解）、解説を作成
- ② 作成したExcelデータを、名前を付けて保存する際に、ファイルの種類「CSV UTF-8（コンマ区切り）」を選択する。
- ③ 製作する言語ごとに名前を付してフォルダを作成し、エクセルデータ、CSVファイルデータをそれぞれ保存したUSBを作成する。

※エクセル作成でのイメージ（日本語）

設問	解答	解説
〇か×で教えてください。 高齢者が被害者となる交通死亡事故では、自転車乗車中の事故が最も多い。	1	高齢者が被害者となる交通死亡事故では、自転車乗車中ではなく、歩行中の事故が最も多いです。